

中国運輸局・中国地方整備局の取組

～心のバリアフリーを中心として～

令和6年7月

国土交通省 中国運輸局バリアフリー推進課

国土交通省 中国地方整備局 企画部企画課

【中国分科会】バリアフリー教室の実施①

- 日時 / 場所 : 令和5年6月28日 (木) 広島空港 ターミナルビル2階
- 参加者: 三原市立本郷西小学校4年生25人
- 協力 : 社会福祉法人三原市社会福祉協議会 社会福祉法人広島市社会福祉協議会
広島国際空港株式会社、大阪航空局広島空港事務所

BFクイズ



空港内トイレ見学



車いすユーザーの講話



車いす介助体験



G7サミット・空港のお話



◆取組のポイント！◆

- ・ **UD推進本部**の枠組みを生かし航空局と連携
- ・ 継続取組によるスパイラルアップ[®] : **段差・不便さとフラット**を両方体験

【参加者の感想】

- ・ **ものがひろいにくいことや高い場所に手がとどかない、車いすの前りんがくぼみにはまると動けなくなる**ことなど車いすの**たいへんさが**わかりました。
- ・ **広島空港には、いろいろな場所にバリアフリーのくふうがたくさんある**ことがわかりました。
- ・ **初めてするマークがある**ことにびっくりしました。
- ・ 今後は、みんなが**安心できる**ように、こままっていることを聞いて、**お手つだい**できるようにしたいです。
- ・ **しょうがいのあるひとがいたらやさしく声をかけよう**と思いました。

【中国分科会】バリアフリー教室の実施②

- 日時 / 場所 : 令和5年8月4日 (金)
- 参加者: 中国運輸局職員 10名
- 協力: 福山市、福山城博物館
- 内容: ①若手職員が福山駅から福山城博物館のアクセス経路を車いす・ベビーカー・高齢者疑似体験をしながら確認。
②スロープ、階段昇降機、及び思いやりエレベーターなど福山城博物館のバリアフリー設備について体験。

車いす体験



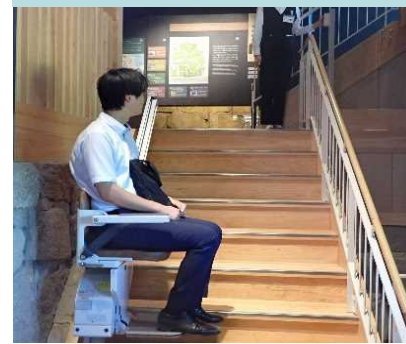
ベビーカー体験



高齢者疑似体験



階段昇降機



段差解消機



◆取組のポイント!◆

- ・全国でも珍しい**福山城博物館内のバリアフリー設備を体験**
- ・若手職員が福山駅から福山城博物館の**アクセス経路を実際に車いす・高齢者・ベビーカーで疑似体験。**

【参加者の感想】

- ・車いす: 建築物や道路などのちょっとした段差・坂道でも車椅子ユーザーにとって大きな障壁となることが分かった。福山城博物館のスロープなどのバリアフリー設備のありがたさを実感した。
- ・ベビーカー: ベビーカーを片手に階段を降りることは**困難**であった。
- ・高齢者: 膝が曲がりにくく、**坂道では注意して歩かなければすぐ転倒してしまう**と感じた。私たちにとって何気ないことが、高齢者には困難であることがよく分かった。今回の体験で**高齢者に対する理解が深まった。**
- ・階段昇降機: 音が静かで揺れもほとんどなかったので**安心して移動できるという印象。**
- ・段差解消機: 垂直に移動すると言うことで高さが気になっていたが、周囲が壁で囲まれているので、高いところが苦手な方でも安心して移動できると感じた。**福山城博物館は段差解消機等があり、移動が困難な方でも楽しめる施設**である。

【中国分科会】バリアフリー教室の実施③ (第25回ひろしまバスまつり)

- 日 時：令和5年11月5日（日）9:30～15:30
- 場 所：広島市中小企業会館
- 参加者：主に未就学児、小学生
- 主 催：中国運輸局(※)

芸陽バス株式会社 広島電鉄株式会社 広島交通株式会社
 広島バス株式会社 HD西広島株式会社 中国JRバス株式会社(順不同)

◆取組のポイント◆

- ・多数の**地域バス会社**と連携
- ・公共交通の利用促進と**バリアフリーの啓発**を同時に実施

※ひろしまバスまつりの主催は、
 ひろしまバスまつり実行委員会および広島県バス協会

- 内 容：以下のとおり※一部抜粋

バスの乗り方説明

バリアフリー設備の説明① (スロープ、インターホン)

バリアフリー設備の説明②(車椅子利用者用スペース)

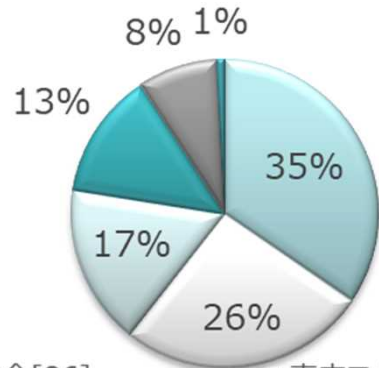
バスの乗降体験

バスに関連するバリアフリークイズの実施



《アンケート結果》

今回の教室で学べたことはなにか。



- 交通安全[86]
- バリアフリー[42]
- 運賃表の見方[21]
- 車内マナー[65]
- バスに対する親しみ[33]
- その他[2]

《参加者からの感想》

- ・車両側面のインターホンの存在を初めて知った。**介助が必要な際や、バスの行き先を訪ねる際に便利**だと思う。
- ・子どもは楽しく、**バスやバリアフリーに興味を持った**ようです。親としても大変勉強になった。
- ・バスのバリアフリーについて「**初めて知った！すごい！**」と子どもが言っていた。

《総括》

- ・小さなお子様を対象とし、幼い頃からバリアフリーに触れていただけたことで、**今後の心のバリアフリー社会の実現に一定の効果があった**と思われる。
- ・参加したお子様からは「**これからはたくさんバスに乗りたい。**」「**身体が不自由な人がいたら席を譲る。**」等の発言もあり、公共交通の利用促進、バリアフリーの啓発の両面で効果が**3**あったと思われる。

- 日時：令和5年11月16日（木） 13:15～15:20
- 場所：道の駅西条のん太の酒蔵
- 参加者：広島大学の学生
- 主催：中国運輸局 中国地方整備局
- 協力：国立大学法人広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構
芸陽バス株式会社 株式会社東広島タクシー 道の駅西条のん太の酒蔵 東広島市
- 内容：以下のとおり※一部抜粋

◆取組のポイント◆

- ・大学生がバリアフリーについて**目で見て、体験して、考える**
- ・**グループディスカッション**による**大学生目線での意見収集**

「障害の社会モデル」 「心のバリアフリー」の説明

思いやり駐車場の説明 (適正利用の推進)

車椅子を用いた乗車体験 (スロープや車椅子用座席の説明)

子ども連れの妊婦を想定した 乗車体験 (接遇・ベビーカーの折りたたみ等)

グループディスカッション



《グループディスカッション》

○議題：気づきにくい社会の障壁とその取り除き方

○内容※一部抜粋

・「この人は障害者である。配慮が必要。」と思うこと自体が意識上の障壁になっている。

→「**障害の社会モデル**」の普及が重要となる。

・具体的にどういった介助が必要なのか口頭で説明するのは、難しいのではないか。

→**心身の不自由に対する理解を深める。社会全体に対するヘルプマークの普及。**

○広島大学 山本准教授による講評

「障害の社会モデル」「心のバリアフリー」を知っているか否かで、物事の見方は変わる。すると社会全体も変わっていく。今回の教室のように「当事者目線」で社会を体験・観察することで、そういったことに対する理解はより一層深まる。

《参加者からの感想》

・障害とは、**個人の心身の不自由によるものではなく、社会のあり方によるものである。**

・国土交通省/交通事業者/自治体が、バリアフリー化に向けて取り組んでいると**知ることが出来た。**

・ノンステップバスやUDタクシーを教室で使用することで、**より深い学びに繋がった。**

・用語説明⇒見学/体験⇒ディスカッションと**無駄なくわかりやすく学ぶことが出来た。** 4

【中国分科会】バリアフリー教室の実施⑤ (路面電車・バリアフリープロモーター)

- 日 時：令和6年1月16日(火)9:30～12:00
- 場 所：広島電鉄株式会社 本社・車庫
- 参加者：広島市立竹屋小学校5年生55名
- 主 催：中国運輸局
- 協 力：広島電鉄株式会社 広島市立竹屋小学校 バリアフリープロモーター 徳政 宏一 氏
- 内 容：以下のとおり (その他:車庫見学)

◆取組のポイント◆

- ・**模擬電停と超低床車両**での教室実施
- ・**小学生が障害の社会モデル・心のバリアフリー**に関する講話を聴講

バリアフリークイズ

バリアフリープロモーターによる講話
～心のバリアフリー・障害の社会モデルについて～

路面電車の乗り方教室
BF設備説明等 (スロープ、優先席)

高齢者疑似体験装具による体験

車椅子を用いた乗降体験



《参加者からの感想》

- ・たまにくるまいすを見たり、少し乗ったりすることがあり、ずっとすわってられるから楽しんだと思っていたけれど、徳政さんは自分のくるまいすを乗り物ではなく**「足」**と表現していたので体の動かない、**自由にできないことは本当はすごく大変なこと**なんだと感じた。
- ・お年寄りの人たちはひざがうまくまがらず、**私の暮らしている世界とはぜんぜんちがう**と感じてとてもびっくりしました。
- ・高齢者の人の手や足が思うように動かず、視野までせまくなってしまふのは**体験してとても大変だった**。
- ・今後は車椅子をのっている人や耳がきこえない人や目が見えない人とかに**席をゆずってルールを守ろう**と思いました。
- ・車椅子のひとのために**電車にもいろいろな工夫がある**ことが分かりました。



超低床車両で教室を実施
5200形 グリーンムーバーエイベックス

【中国分科会】サンフレッチェ広島ホームゲームにおけるブース出展

- 日時：令和5年10月21日（土）12:00～16:00
- 場所：エディオンスタジアム広島 特設ブース
- 参加者：スタジアム来場者の皆様（700名以上！）
- 主催：中国運輸局 広島市
- 協力：株式会社サンフレッチェ広島
- 内容：試合会場にブース出展し、障害の社会モデルや心のバリアフリーに関するクイズ・展示を実施

◆取組のポイント◆

- ・（株）サンフレッチェ広島、広島市、中国運輸局の**3者申合せの取組として実施**
- ・バリアフリーへの関心の有無や老若男女を問わず**多くの方への啓発に注力**

SNSによる用語の啓発・イベントの告知

ブースの様子

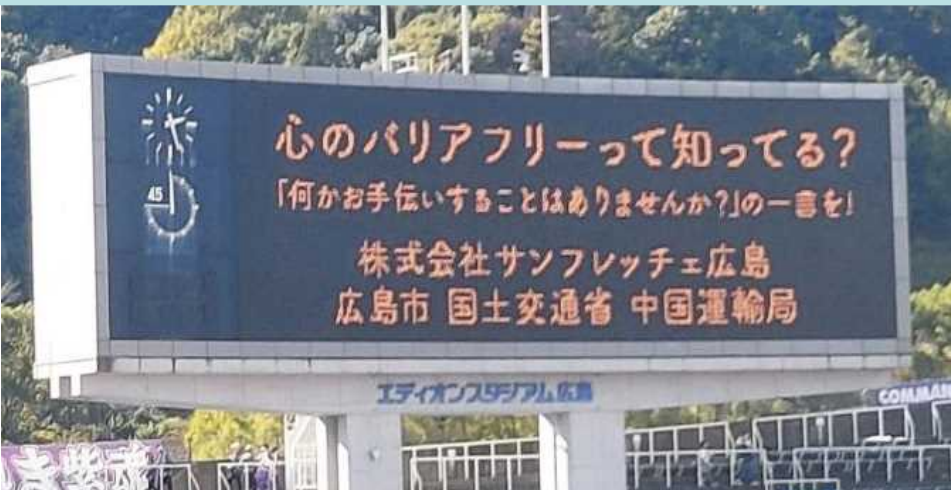
啓発ポスターやヘルプマークの掲示

“障害の社会モデル” “心のバリアフリー”の説明

場内アナウンスによる “心のバリアフリー”の啓発①



電光掲示板による“心のバリアフリー”の啓発②



《参加者からの感想》

- ・“障害の社会モデル”を初めて聞いた、勉強になった。
- ・行政とサッカーチームという異色のコラボが面白く、目を引く。
- ・サッカーの試合のように大勢の人が集まる機会に、こういった活動を行うことで、バリアフリーにあまり興味を持たない人にも啓発ができるため、とても良い取組だと思う。

《総括》

- ・日頃、バリアフリーにあまり興味を持たない人に対する啓発として、一定の効果があつた。特にSNSの投稿は、3者合計およそ17万件の閲覧があり、効果があつたと思われる。
- ・当日の来場者は、当時シーズン最多の22,834人(サンフレッチェ広島公表)であり、ブースも大盛況であつたため、多くの方に関心を持っていただいた。

中国運輸局 環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰【令和5年11月22日：表彰式】

中国運輸局では、高齢者・障害者等の円滑な移動等を確保する交通バリアフリー等の取組に尽力し、その功績が顕著であると認められる事業者・団体・個人に対して、表彰を行っています。

令和5年度 受賞者（交通バリアフリー等関係）

被表彰者 【交通バリアフリー等】	功績概要
岡山交通株式会社 岡山両備タクシー株式会社	移動等円滑化基準に適合した車両を積極的に導入するほか、タクシーセンターの共同配車を通じて、高齢者・子育て・妊婦の移動等円滑化の推進に積極的に取り組んでおり、独自の社内研修についても計画的に実施している。
瀬戸内海汽船株式会社	運航する旅客船について当事者目線に立って、質量ともに充実した内容のバリアフリー情報をホームページで提供しているほか、既存船舶のバリアフリー改修や障害の社会モデルの考え方を踏まえたバリアフリー船舶の導入を行うなど、ハード・ソフト両面からのバリアフリー化の推進に貢献している。
広島県福山市	2022年に築城400年を迎えた福山城の改修において、城郭の文化財としての価値・意匠を保ちながら、バリアフリーに対する高い意識をもって設計・工事に取り組む一方、見学者・観光客が楽しめる館内展示設備を整備したことで、バリアフリーと観光・集客の両立を実現させた。

啓発・広報活動について（心のバリアフリー）

高齢者障害者等用施設等（バリアフリートイレ、車椅子使用者用駐車場等、エレベーター、優先席）の適正な利用推進に向けてポスター等による周知キャンペーンを実施しています。



必要のない方は一般トイレをご利用ください。

改正バリアフリー法では、新たにバリアフリートイレを設け、「高齢者、障害者等用施設等の適正な利用の促進」が国・地方公共団体・国鉄・施設設置管理者の責務となりました（令和3年4月施行）。



バリアフリートイレ

車椅子使用者用駐車施設等



車椅子使用者は、クルマの乗り降りに広いスペースを必要としています。

幅の広い駐車区画を必要としない方は一般区画に駐車しましょう。

改正バリアフリー法では、新たに車椅子使用者用駐車施設を設け、「高齢者、障害者等用施設等の適正な利用の促進」が国・地方公共団体・国鉄・施設設置管理者の責務となりました（令和3年4月施行）。



改正バリアフリー法では、新たにエレベーターを含む、「高齢者、障害者等用施設等の適正な利用の促進」が国・地方公共団体・国鉄・施設設置管理者の責務となりました（令和3年4月施行）。

旅客施設等のエレベーター

車両等の優先席等



改正バリアフリー法では、新たに優先席の確保を促し、「高齢者、障害者等用施設等の適正な利用の促進」が国・地方公共団体・国鉄・施設設置管理者の責務となりました（令和3年4月施行）。



知ってください 子ども用車椅子

啓発・広報活動について（心のバリアフリー）

心のバリアフリー推進・公共交通マナーアップキャンペーン

公共交通利用者以外にも広く「心のバリアフリー」を広めるとともに、マナーアップ向上をはかることで、誰もが気持ちよく利用できる公共交通機関を目指し、Twitter を利用した広報啓発の実施。

- ①実施期間：令和6年4月1日～4月30日
- ②実施方法：キャンペーンチラシを中国運輸局の公式Xへ掲載し、周知先にリポストを依頼
- ③協力：
 - ・中国管内の5県・全市町バリアフリー担当課
 - ・バリアフリープロモーター
 - ・JR、鉄道各社、鉄道・バス・タクシー・旅客船など関係団体、ターミナル事業者

チラシ 令和6年4月1日（月）▶▶▶30日（火）

公共交通マナーアップキャンペーン

何か私にできることはありますか？

～公共交通における「心のバリアフリー」を目指して～

迷惑行為ワーストランキング

第1位 座席の座り方（詰めない・足を伸ばす等）

第2位 周囲に配慮せず咳・くしゃみをする

第3位 乗降時のマナー（扉付近で妨げる等）

(2023年（一社）日本民営鉄道協会 HPより)

座席が必要な方々



左上から高齢者、障害のある方（又はけがをされている方）
内部障害のある方、乳児連れの方、妊娠されている方、
ヘルプマーク/マタニティマークを付けておられる方。



公共交通
利用促進キャラクター
のりたろう



知ってる？
心のバリアフリー

国土交通省中国運輸局

国土交通省中国運輸局

10:03 · 2024/03/29 場所: Earth · 1.8万回表示

35件のリポスト 2件の引用

88件のいいね 1件のブックマーク

リポスト：37(前年度比+19)
いいね：88(前年度比+54)
閲覧数：**18,000(前年度比+8,000)**
※R6.5.1時点

サンフレッチェ広島様や各市町村、交通事業者
にリポストに御協力いただいたこともあり、
昨年と比べ、閲覧数等が大きく増加した。

啓発グッズの配布

心のバリアフリーを広めるために、バリアフリー教室の他、多くの来場者が集まる各種イベントを活用し、心のバリアフリー啓発グッズを配布した。

令和5年度
配布数：約**3455**個

配布イベント

- ・マリングランフェスタ(広島県広島市)
- ・ポートふしぎ発見(広島県尾道市)
- ・夏休みサポートクルーズ(広島県尾道市)
- ・海事施設見学(広島県広島市・岡山県玉野市)
- ・マイカーフェス(岡山県岡山市) 等

知ってる?!
心のバリアフリー

高齢の方

障害のある方
けがをされている方

内部障害のある方

乳幼児連れの方

妊娠されている方

ヘルプマーク

マタニティマーク

何かお困りですか？
私にできることがありますか？

- ・困っていらっしゃる方を見かけたら、やさしい気持ちでひと声かけましょう。
- ・障がい者用駐車場やエレベーター、トイレの適正利用にご協力下さい。
- ・バスや電車の優先席では譲り合いをお願いします。

国土交通省 中国運輸局

心のバリアフリーティッシュ

中国技術事務所におけるバリアフリー体験施設

◆中国技術事務所には、人材育成としてバリアフリー体験施設が設けられており、中国技術事務所HPより体験学習の受付を行っています。（※2名以上の団体で、事前申込が必要）



◆体験施設として

- ①歩車道段差体験
- ②スロープ（傾斜路）体験
- ③車の出入口部での歩道体験
- ④歩車道段差確認
- ⑤高齢者疑似体験
- ⑥視覚障がい者誘導ブロック体験
- ⑦望ましい歩道体験

詳細につきましては、下記HPをご参照下さい。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/jinzai/index.html>

令和5年度実施状況



実施日：10月2日 参加者：19名
実施日：12月5日 参加者：46名